繪本東土産

へ遠13
1464
23

特
門へ 13
帙 1.464
巻 25

北尾政演画
於臍茶
為下道人作
上中下

花應成作 豊國画
馬鹿

山不在高
有僊則名
水不在深
有龍則靈

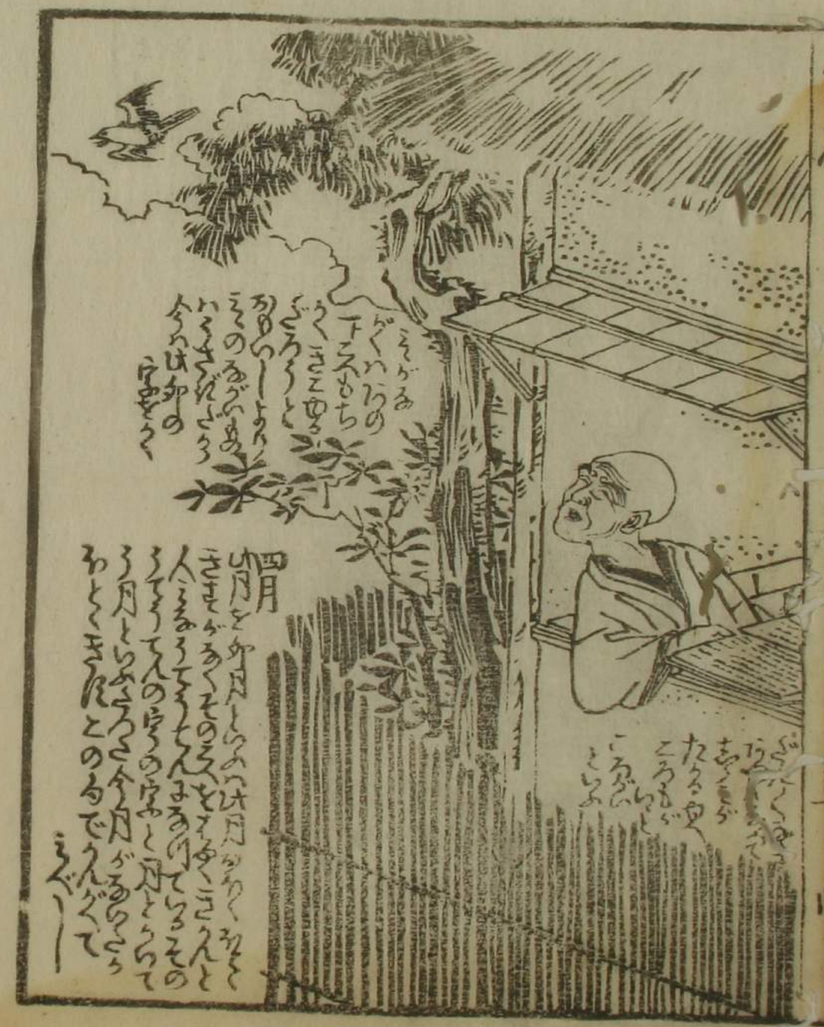
左右
村役

古田
桂井

名と
親玉五付
三八七
十町五月
亀蔵月
中富日
奥樂月

三月
ゆのまんぢく
これぞらんぶまんぢゅう

北の山川は
アレこりゃ
ひいふうみいよ
こりゃ



六月

此月の晦日は六月祓
そて祓ぎの事ぢらいと
さるるのよぐてさらへんは
いで さろっぴるり これいふひ
りをいあふーてもまとかく
いろろその中ほこそやい
ろつつさをこそ花のらいく
らつつりけりをびおやき
とらつふそへめれてあつ
きそそくらつ
此ちらひまて祓ぎき
こそらせり きり

あつ

場とろふ
さりいちくと
祓宮い
こそこぎよあひまるー
りり

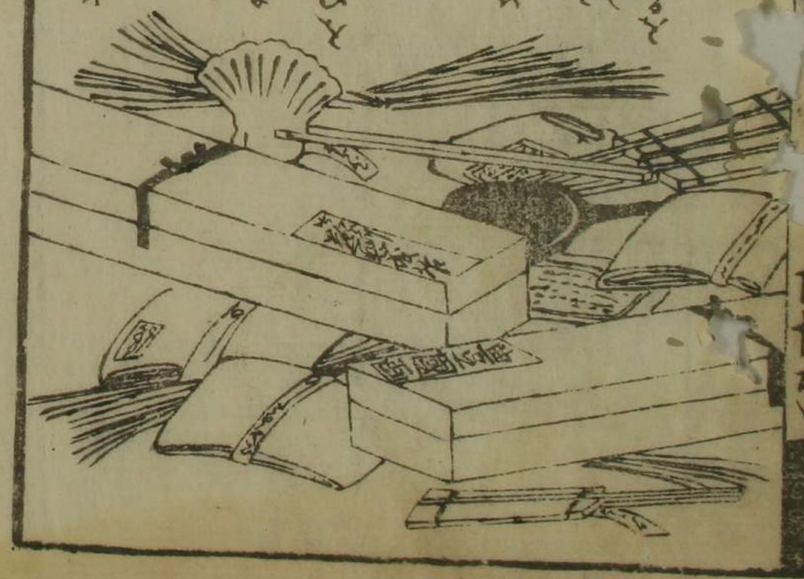
七月

此月七日は三軍年
まつく母のそーめての
ちりり またえまり
くわーりりさだて
いろくちりり
たまのてちて
おそとくもは
よりトのふと
せりりみ月
とりはそのみ
をトりの
人りあさり
み月をいふ
とりくそみ
をこくりりん
とさそれくさりの
ちりりあの中
什のさくつけて
そくそけーを
人くふとのく
りのてりさす

十三月
月とろ〳〵ふとるとい
人もちつかれい
らく〳〵んといふ事
はくもてや
らく月といふ
茅場の茅
茅場
はさんのまつとい
るのは月のいそ
げつついでよやそ
しさ世がくみそと
どうくさ
こひらるあれを
おとこがあるとき
まつかぜもやや
まつ
まつ
さんの
まつ

るゝとい
よんのうり
ぐゝひらいて
てもらうさ
てヨ
くれいつるひ身の
ゑんそもてきても
せそういゆくこ
ろくとたこさま
ひこさうくゞ
ゑつきたトて
ゑるゝがくゝそふく
ゝろゝたろくくい
まけやけゝくゝい
たてあつけろの

だんくもるまて
こうるところでまこ
けさるまえらくるそ
一ふくさもろてまこ
ひしあをしを
こうまてこさろ
そんとくい

仮名もあらくようろ
あれてのひふる
さるのしこ
ふれとろくひと

はしやくらくつよ
あけても正月に
らしやアぬエ
ぎやアぬエ